

第74回福島県下中学校英語弁論大会実施要項

第73回東北六県中学校英語暗唱大会福島県予選

高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会福島県予選

- 1 目的 国際語である英語の普及を図るとともに、英語でのコミュニケーション能力及び豊かな国際性を身に付け、将来国際社会の一員として活躍できる中学生を育む。
- 2 主催 福島県中学校教育研究会、福島県中学校教育研究会英語専門部
読売新聞社
- 3 共催 二本松市教育委員会
福島民友新聞社
- 4 後援 福島県教育委員会、福島県中学校長会
- 5 日時 令和7年9月18日（木） 9：30～16：30
- 6 会場 安達文化ホール

《所在地》〒964-1404 福島県二本松市油井濡石1-2

《電話》(0243)23-3721

7 部門 <暗唱部門>

- 題材は文部省・文部科学省検定済中学校教科書掲載のものに限る。
- 指導書のFurther Reading等から取る場合も、検定済みの題材であること。
- 原稿文末に出典を明らかにすること。
- 原稿の詳細については、上位大会高円宮杯の要項に準ずる。

<創作部門>

- 論題は自由であるが自作の原稿とする。ただし、指導教諭の添削指導は可とする。
- 剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現により明示する。これらに違反した場合、失格となる。
- 他大会で用いた原稿は使用できない。（支部予選大会は「他大会」に含めない）
- 原稿の詳細については、上位大会高円宮杯の要項に準ずる。

8 参加資格

- (1) 福島県下中学校に在籍し、支部予選大会を通過して当該校の校長が推薦した生徒。
- (2) 支部代表としての参加有資格者数は、支部予選大会の上位入賞者で以下のとおりとする。

- 福島、郡山、東西しらかわ、北会津、相双、いわき・・・・・・4名
(暗唱部門2名、創作部門2名)
- その他の支部・・・・・・2名
(暗唱部門1名、創作部門1名)

- (3) 別紙全国大会参加資格に準ずる。

9 応募方法及び応募期限

支部大会終了後、以下の報告と提出を**期日厳守**でお願いします。

(1) 支部英語部長は、県大会の出場者が決定した当日中に①参加者名簿(別添エクセルファイル)をメールで、下記申込先に送信する。②参加申込書は県大会の出場者決定後、PDFファイル(職印入りのもの)をメールで迅速に(9/5が最終期限)下記申込先に送信する。(参加申込書の原本は、出場者のいる学校が県大会の当日持参する。)

(2) 出場者のいる学校は、弁論原稿をPDFで**9/5(金)**までに申込先にメールで送付する。

10 申 込 先 〒969-1104 福島県本宮市荒井字団子森2 8
本宮市立本宮第二中学校 教諭 安藤武志 宛
[電話] (0243) 33-3235 [FAX] (0243) 33-3231
[E-mail] ando.takeshi@fcs.ed.jp

11 審査委員 原則として3名 氏名は当日の開会式で発表する。

12 審査方法 次の観点と配点により総合的に審査する。

<創作部門> 内容(40) 発音・表現(40) 態度(20)

<暗唱部門> 発音・表現(60) 態度(40)

《注意事項》

1. 暗唱部門・創作部門ともに発表時間は一人5分以内とする。制限時間のオーバーは以下により減点の対象とする。

1～5秒 各審査員の点数より3点減点

6～10秒 各審査員の点数より6点減点

11～15秒 各審査員の点数より9点減点

16秒以上 失 格

※ 計時は最初の単語から最後の単語までとする。(Thank youは含まない)

※ 4分30秒、5分、5分15秒でベルを鳴らす。

2. 視覚に訴える道具の使用はしないこと。

3. 演題の前や横に移動してのスピーチをしないこと。

13 出場順序 大会事務局において抽選により決定する。事務局は決まり次第、各支部英語専門部長へ連絡する。各支部英語専門部長は支部代表者の学校へ連絡する。

14 表 彰

(1) 暗唱部門、創作部門とも6位まで入賞とし、表彰状を贈る。

(2) 各部門1位入賞者には、福島県中学校教育研究会英語専門部長杯並びに盾、第2位及び第3位入賞者には盾を贈る。

(3) 参加者全員に参加賞を贈る。

15 推 薦

(1) 暗唱部門第1位入賞者を第73回東北六県中学校英語暗唱大会の出場者に推薦する。

(2) 創作部門第1位～3位(3校)入賞者を高円宮杯第77回全日本中学校英語弁論大会の出場者に推薦する。

16 参 加 料 出場者1名につき 3,000円(当日受付で納入する。)

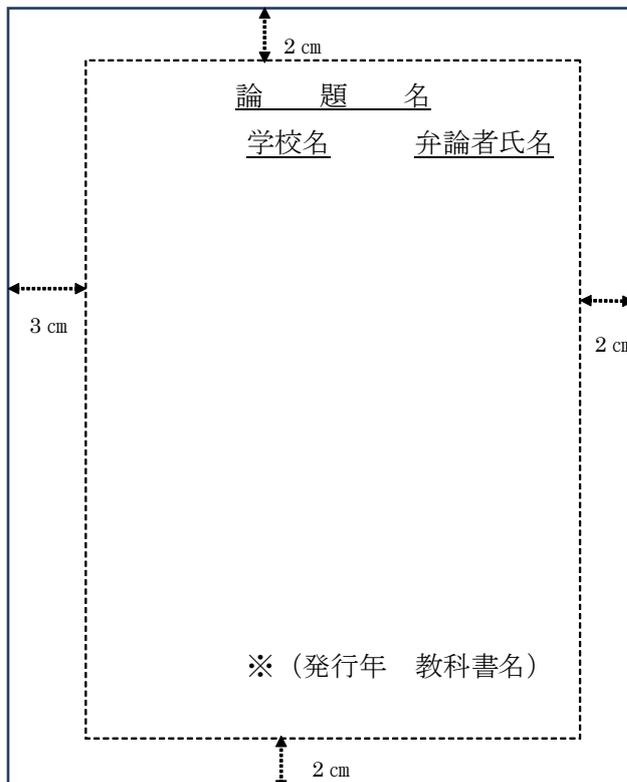
17 日 程

9 : 10 ~	9 : 30	(受付)
9 : 30 ~	10 : 00	開会式
10 : 10 ~	10 : 20	(準備)
10 : 20 ~	12 : 30	発表【創作部門】
12 : 30 ~	13 : 20	(昼食・休憩)
13 : 20 ~	15 : 30	発表【暗唱部門】
15 : 30 ~	16 : 10	(休憩・審査結果の確認)
16 : 10 ~	16 : 30	閉会式【講評・結果発表・表彰】

18 その他

- (1) 本大会が風水害等により中止になった場合は DVD による審査を行う。地区大会の際は、全出場者のスピーチを録画し、県大会出場者が決定した後、当該生徒の映像のみを DVD に収録し、「10 申込先」に送付する。
- (2) スピーチ中の写真・ビデオ撮影については、自校の生徒に限り可とする。(大会事務局では、参加者に送付するための写真・ビデオ撮影は行わない。)
- (3) 昼食(弁当)の手配は各自行う。
- (4) 昼食は隣接の安達公民館 1 F 集会室でとる。ロビーでの飲食は禁止とする。

【弁論原稿印刷様式】



①用紙は日本標準規格 A 4 判を使用する。

②2 ページにわたる場合は、表裏に印刷する。

③とじしろとして上下 2 cm ずつ、左 3 cm、右 2 cm をスペースとしてとる。
(裏[偶数]ページは左 2 cm、右 3 cm)

※原稿文末には、括弧書きで出典を明らかにすること。(暗唱部門のみ)

例) H29 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3

第 7 4 福 島 県 下 中 学 校 英 語 弁 論 大 会 参 加 申 込 書

<small>ふりがな</small> 参加者氏名		性 別	男 ・ 女	学 年	学 年
ローマ字					
学 校 名					
引率者氏名					
学校所在地	〒 () -				
参加部門	創 作 部 門 暗 唱 部 門 (いずれかを○で囲む)				
論 題 (ブロック体)	※ ()				
上記の生徒を本校代表として推薦いたします。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 福島県中学校教育研究会英語専門部長 様 _____ 中学校長 印 </div> <div style="text-align: right;"> 令和 7 年 月 日 </div> </div>					

※暗唱部門では「論題」の () 内に出典 (発行年、教科書名) を明示してください。

<h3 style="margin: 0;">出 場 資 格 証 明 書</h3>
氏 名 _____
上記のものは _____ 支部の予選を通過し、第 7 4 回福島県下中学校英語弁論大会の出場権を得たことを証明します。
令和 7 年 月 日
福島県中学校教育研究会英語専門部長 様 _____ 支部英語専門部長 印